取扱・工事説明書

密閉式小型電気温水器（HEL 型・HEU-B 型）

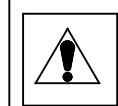
はじめに

このたびは細山熱器（株）密閉式小型電気温水器をお買い上げいただき誠にありがとうございます。製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みになり、本機の性能を十分に発揮できますよう正しいお取扱をお願いいたします。尚、この取扱説明書は身近に保存して、必要な時に読めるようにして下さい。

取扱・工事説明書の表記

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書及び製品への表示はいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

警　告

この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。

注　意

この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が障害を負う可能性が想定される場合及び物的障害のみの発生が想定されることを表しています。

目 次

取扱説明編

各部の名称・・・・・・・・・・・・・2
ご使用の前に・・・・・・・・・・・・3
使用方法・・・・・・・・・・・・・・3
日常の点検とお手入れ・・・・・・・7
故障かな？と思ったら・・・・・・・8
長時間使用しない時・・・・・・・・9

設置工事説明編

警告事項・・・・・・・・・・・・・・・・・10
設置に関する注意事項・・・・・・・・・・10
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
アフターサービスについて・・・・・・・・16
取扱説明書の再入手方法・・・・・・・・・16

細山熱器株式会社

◎　特に注意していただきたいこと

警　告

- 銘板に表示してある電源を使用して下さい。機器が破損又は故障します。
- 機器の設置、移動及び付帯工事は、お買い上げの販売店に依頼し安全な位置に正しく設置して下さい。
- この機器は屋内設置型です。水の掛かる場所や屋外には設置しないで下さい。故障や事故の原因になります。
- 機器及びその周囲には燃えやすいものを貼ったり、掛けたり、置いたりしないで下さい。火災の原因になります。
- 給湯栓からは熱湯が出ますので十分に注意して下さい。やけどの恐れがあります。
- 機器の分解、修理、改造はしないで下さい。事故や故障の原因になります。
- 濡れた手で器具に触れないで下さい。感電することがあります。
- 万一異常を感じた場合には、直ちに運転を停止し「故障かな？と思ったら」に従って下さい。

注　意

- この機器は給湯用に使用する目的で作られていますのでそれ以外には使用しないで下さい。思わぬ事故の原因になることがあります。
- この機器は給湯用です。水以外のものを入れないで下さい。思わぬ事故の原因になることがあります。
- 使用中及び使用後は本体・配管等、部分によっては熱くなっていますので手を触れないで下さい。やけどの恐れがあります。
- 濡れた手で電源プラグや操作盤に触らないで下さい。感電の恐れがあります。
- 電源プラグの差し込みは確実に行って下さい。過熱や火災の原因になります。
- 電源コードは無理に引っ張ったり、ねじったり、重い物を載せないで下さい。コードが傷み火災の原因になります。
- 逃し弁のピンを上げて排水が完全に流れることを確認して下さい。排水パイプが詰まると、床への漏水の原因になります。尚、逃し弁のピンは必ず下向きにして下さい。

お願い

1. 使用者が変わった場合には必ず本書を読ませ、かつ指導して下さい。
2. ご使用後は水漏れ事故防止の為、給水栓を閉めて下さい。
3. 井戸水は使用しないで下さい。機器の寿命を縮めます。
4. 電源プラグを抜く時はコードを引っ張らないで下さい。断線して発熱や火災の原因になります。
5. 雷による一時的な過電流やノイズで電子部品を破損することがありますので、雷が発生した時は、速やかに電源プラグをコンセントより抜いて下さい。
6. 機器に異常がない場合でも、末永く安全に使用して頂きますために、1 年に 1 回程度の定期点検（オーバーホール）を推奨します。定期点検は、有料となります。詳細については、販売店または細山熱器（株）サービス課に問い合わせ下さい。

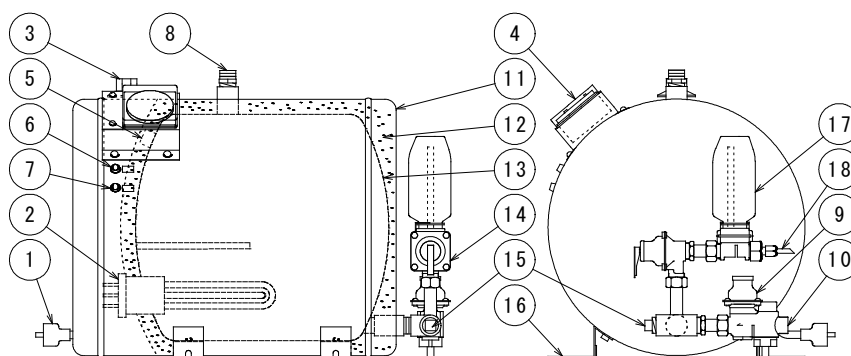
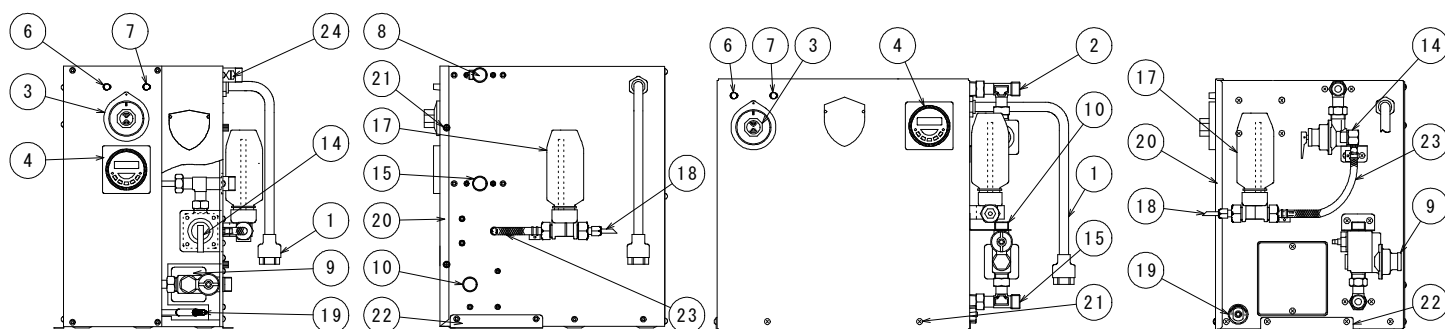
取扱説明編

器具をご使用になる方へ

各部の名称

番号	名称	備考	番号	名称	備考
1	電源コード	標準 1.5m	13	内胴	SUS316L
2	ヒーター	SUS316L	14	逃し弁	設定圧力 95kPa
3	温度調節ダイヤル	30～75℃可変式	15	出水口	G1/2（プラグ止め※3）
4	ウィークリータイマー※1		16	取付足	
5	過昇温度防止器	温度ヒューズ	17	膨張水排出装置※2	TR-2
6	電源ランプ	赤色	18	排出管	銅管φ6-600mm
7	作動ランプ	緑色	19	排水栓	
8	給湯口	G1/2	20	前板	
9	減圧弁	設定圧力 80kPa	21	止めネジ	
10	給水口	G1/2	22	台補助板	
11	外板	SUS304 ＃400 研磨	23	膨張水排出装置接続管	
12	保温材	グラスウール	24	吸気栓	

※1：HEL 型はオプション　※2：HEU-B 型はオプション　※3：HEL 型のみ

◆HEL 型

◆HEU-12B（TR）型　　◆HEU-20B・25B（TR）型

ご使用の前に

- 給水栓を開き、全ての給湯栓から水の出ることを確認して下さい。
- 機器本体及び周囲に異常がないことを確認して下さい。
- 電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。

空焚きは絶対にしないで下さい。

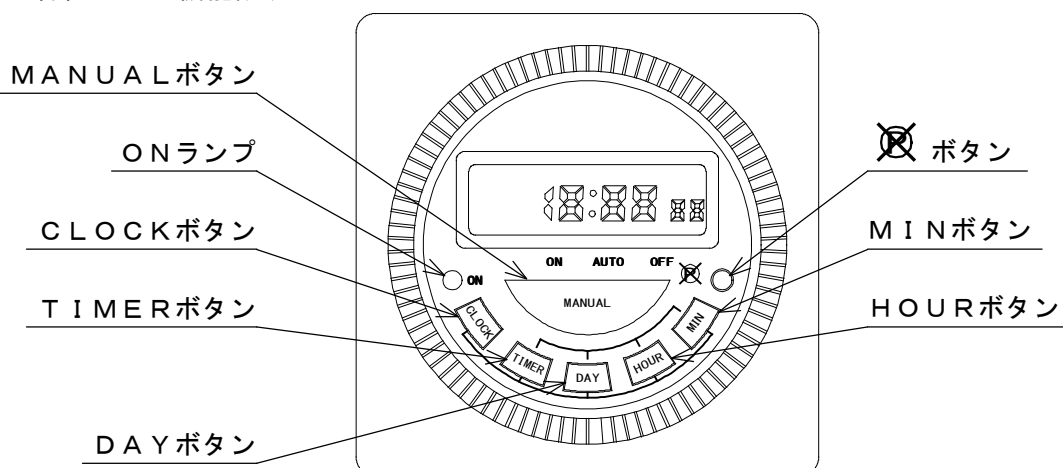
使用方法

お湯の温度を確かめてから使用して下さい。

■ 操作のしかた

1. 電源を入れ､電源コンセントに温水器のプラグが差し込まれているのを確認して下さい。電源ランプが点灯します。（赤色ランプ）
2. 給水栓を開き給湯栓より水が出るのを確認して下さい。
3. 温度調節ダイヤルを回してＯＦＦから希望温度へ合わせて下さい。ヒーターに通電されると作動ランプが点灯します。（緑色ランプ）湯温度が希望温度まで上がると、ヒーターが停止して作動ランプが消灯します。湯温度が下がると再びヒーターに通電され作動ランプが点灯します。
4. 使用終了後は、温度調節ダイヤルを「ＯＦＦ」にして下さい。

■ ウィークリータイマーの使用方法（オプション）

1. 各種ボタン機能説明

(1)　ＭＡＮＵＡＬボタン　　「ＯＮ」、「ＡＵＴＯ」、「ＯＦＦ」の選択が出来ます。

ＯＮ　　：　タイマーリレー強制ＯＮ

ＡＵＴＯ：　タイマー設定後ＯＮ、ＯＦＦがプログラムタイマー時間に従って自動的に動作します

ＯＦＦ　：　タイマーリレー強制ＯＦＦ

(2)　ＣＬＯＣＫボタン　　現在の曜日及び時刻合わせに使用します。

ＣＬＯＣＫボタンを押しながら　ＤＡＹ　ＨＯＵＲ　ＭＩＮ　ボタンにて合わせます。

(3)　ＴＩＭＥＲボタン　　プログラムの設定及び設定確認に使用します。

ＴＩＭＥＲボタンを押すごとにＯＮ、ＯＦＦの１２チャンネルで各６組のプログラム設定が可能です。(設定方法の詳細は 2. プログラム入力方法説明を参照)

(4)　ＤＡＹボタン　　現在の曜日及びプログラムでの曜日設定に使用します。

プログラムの曜日設定は、ＤＡＹボタンを１～９回押す事によって組み合わせを選択する事が出来ます。

回数	月	火	水	木	金	土	日
表示	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su
初期値	○	○	○	○	○	○	○
１～７　それぞれの曜日に対応							
8	○	○	○	○	○		
9						○	○

(5)　ＨＯＵＲボタン　　現在の時間設定及びプログラムの時間設定に使用します。
（２４時間での時間表示となっております。）

(6)　ＭＩＮボタン　　現在の分設定及びプログラムの分設定に使用します。

(7)　ボタン　　現在の曜日及び時間とセットされているプログラムが全てリセットされます。

(8)　ＯＮランプ　　”ＯＮ”又は”ＯＦＦ”の状態を表示します。(ＯＮ時に点灯)

2.　プログラム入力方法説明

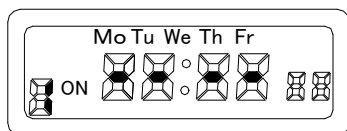
(1)　プログラムを入力する前に、　ボタンを押して現在時刻、プログラムをリセットして下さい。
（はじめてプログラムをセットする時に行います。プログラムを追加する場合にはこの処理は必要ありません。）

(2)　現在の曜日・時間の入力方法

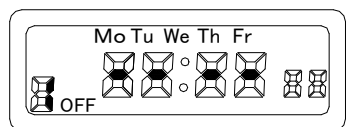
a:曜日の設定はＣＬＯＣＫボタンを押しながらＤＡＹボタンを押して曜日を合わせます。

b:時間の設定はＣＬＯＣＫボタンを押しながらＨＯＵＲボタンを押して時を合わせます。
（２４時間での時間表示となっております。）

c:分の設定はＣＬＯＣＫボタンを押しながらＭＩＮボタンを押して分を合わせます。

(3)　タイマーＯＮ設定方法

a:ＴＩＭＥＲボタンを１度押すと左記のＯＮプログラム設定の画面が表示されます。
（既に設定されているプログラムを有効にし、さらにプログラムを追加する場合は設定されていないプログラムのＯＮ設定までＴＩＭＥＲボタンにて移行して下さい。）
b:ＤＡＹボタンにて曜日を〔1-(4)の９種類の曜日設定から選択して下さい〕設定して下さい
c:ＨＯＵＲボタンにて時の設定を行って下さい。
d:ＭＩＮボタンにて分の設定を行って下さい。

以上でプログラムのＯＮ設定は完了です。

(4)　タイマーＯＦＦ設定方法

a:上記の画面からＴＩＭＥＲボタンをもう１度押すと左記のＯＦＦプログラム設定の画面が表示されます。（既に設定されているプログラムを有効にし、さらにプログラムを追加する場合はＯＮ設定と同じ番号のＯＦＦ設定のプログラムにて設定して下さい。）
b:ＤＡＹボタンにて曜日を〔1-(4)の９種類の曜日設定から選択して下さい〕設定して下さい
c:ＨＯＵＲボタンにて時の設定を行って下さい。
d:ＭＩＮボタンにて分の設定を行って下さい。

以上でプログラムのＯＦＦ設定は完了です。

注意点：同じ日でＯＮ－ＯＦＦ設定の場合にはＯＦＦ時間がＯＮ時間の後になるよう設定して下さい。
同じ日にプログラム設定を２つ以上設定する場合には、時間が重ならない設定を行って下さい。

例　月曜日　設定１　9:00 にＯＮ　22:00 にＯＦＦ
　　月曜日　設定２　10:00 にＯＮ　18:00 にＯＦＦ
　　この場合には、9:00 にＯＮして 18:00 にＯＦＦで終了となります。

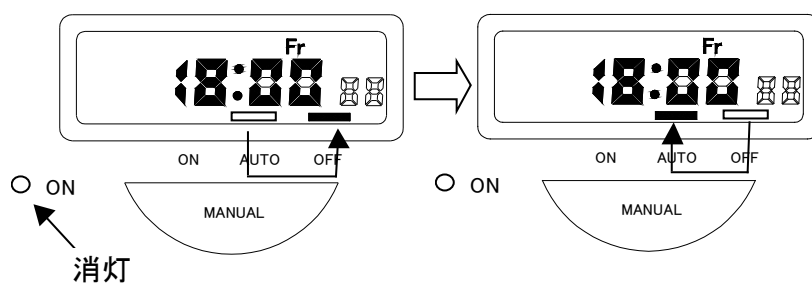
(5)　プログラム自動運転

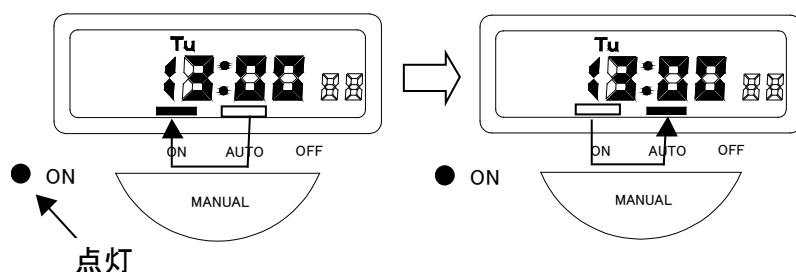
ＭＡＮＵＡＬボタンにてＡＵＴＯに移動させて下さい。

注意点：ＡＵＴＯによって設定されたプログラムは、設定された曜日及び時間になって初めて起動します。
従いまして現在時刻がＯＮ状態かＯＦＦ状態であるかによってＭＡＮＵＡＬボタンの移行方法が違ってきます。

例＞　プログラム設定：月曜日～金曜日にＯＮ　8:00　ＯＦＦ　17:00　に設定した場合

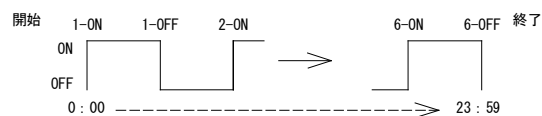
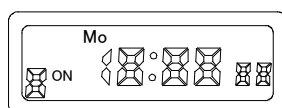
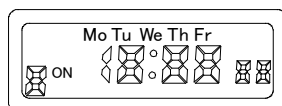
①　現在の時間　金曜日の 18:00

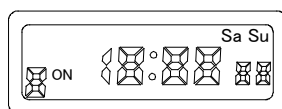
初めて起動するプログラムは月曜日の 8:00 のＯＮ設定となります。
現状は、プログラム上ＯＦＦ状態である場合

左記のように
ＭＡＮＵＡＬボタンにて
１度ＯＦＦに移動させＯＦＦ状態にしてＯＮランプが消えているのを確認してからＡＵＴＯに移動させます。

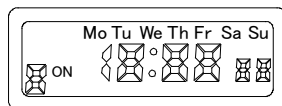
② プログラム設定：　月曜日～金曜日　8:00にＯＮ　17:00にＯＦＦ
現在の時間　火曜日の 13:00
初めて起動するプログラムは火曜日の 17:00 のＯＦＦ設定となります。
現状は、プログラム上ＯＮ状態である場合

左記のように
ＭＡＮＵＡＬボタンにて
１度ＯＮに移動させＯＮ状態にしてＯＮランプが点灯しているのを確認してからＡＵＴＯに移動させます。

2-(3)～2-(5)の設定を繰り返す事で最大６種類のプログラムを設定する事ができます。

3.　本機のタイムチャート

（1）　単曜日（Mo＝月～Su＝日のいずれかの一つを選択し、24 時間以内で設定出来ます。）

（2）　曜日パターン Mo～Fr（月～金）で 5 日間の場合の動作

Mo（月）	Tu（火）	We（水）	Th（木）	Fr（金）
開始　終了 1-ON　1-OFF　6-ON　6-OFF ON OFF 0：00 ――――――――> 23：59	＝⟶	＝⟶	＝⟶	＝⟶

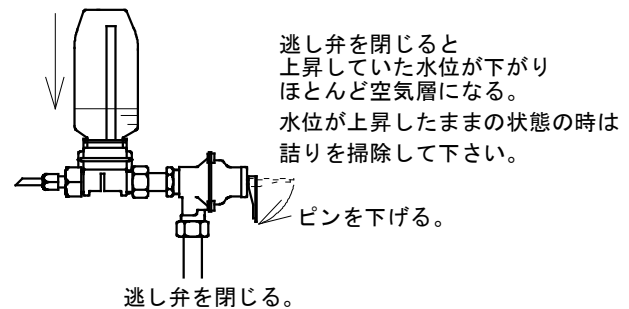
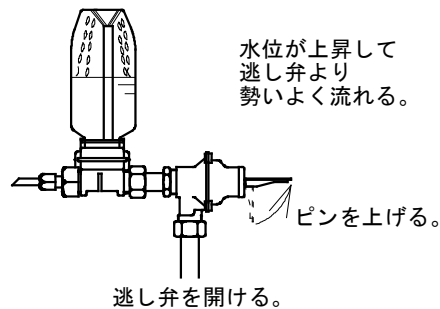
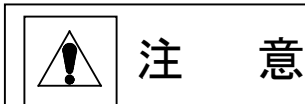
（3）　曜日パターン Sa～Su（土～日）で 2 日間の場合の動作

Sa（土）	Su（日）
開始　終了 1-ON　1-OFF　6-ON　6-OFF ON OFF 0：00 ――――――――> 23：59	＝⟶

（4）　曜日パターン Mo～Su（月～日）で 7 日間の場合の動作

Mo（月）	Tu（火）	We（水）	Th（木）	Fr（金）	Sa（土）	Su（日）
開始　終了 1-ON　1-OFF　6-ON　6-OFF ON OFF 0：00 ――――――――> 23：59	＝⟶	＝⟶	＝⟶	＝⟶	＝⟶	＝⟶

日常の点検とお手入れ

- お手入れは温水器が十分に冷めてから行って下さい。
- 内部には熱湯が入っています。十分注意して下さい。

◎点検項目

1. 月に 1、2 回は逃し弁のテストを行って下さい。その際膨張水排出装置付の場合は、排出された水が、詰りがなく流れているかを下図の要領で確認して下さい。流れが悪い場合には、きれいに掃除して下さい。

2. 清掃を行う場合、機器に水が掛からないようにして下さい。
3. HEU-12B 型は、減圧弁と逃し弁は本体に内臓されていますので、前板のパネルを開けて逃し弁の位置を確認してから、逃し弁のテストを行って下さい。
4. 減圧弁・逃し弁は消耗品です。5 年を目安に交換することをお薦めします。

- 水位が上昇したまま使用し続けるとキャップが破裂します。定期的に掃除をして下さい。

故障かな？と思ったら

注　意

- 不良や異常のままの状態でご使用になると事故の原因になりますので、電源を切り直ちに使用を停止して下さい。

温水器が思うように動作しない場合や操作上で困った時等は、販売店または細山熱器（株）へお問い合わせいただく前に、次の各項目を確かめて下さい。

内容	確認事項
水、お湯が出ない	● 温水器に給水されているかどうか確認して下さい。 ● 給水バルブが開いていますか？確認して下さい。
電源ランプが点灯しない	● 停電ではありませんか？ ● 漏電ブレーカー等が「切」になっていませんか？ ● 電源プラグがきちんとコンセントに差し込んであるか確認して下さい。 ● オプションのウィークリータイマー付の場合、切時間帯になっていませんか？切時間帯は電源ランプが点灯しません。
お湯にならない	● 温度調節ダイヤルがＯＦＦになっていませんか？ ● 使用量が多くありませんか？少し時間を置いて下さい。
地震や火災の時	● あわてずに電源を切って下さい。

上記の項目を確認しても思うように動作しない場合は機器の修理、点検が必要です。使用を中止し、アフターサービスについてをご参照の上販売店もしくは弊社までご連絡下さい。

長時間使用しない時

長時間ご使用にならない場合は電源コードを抜かず、温度調節ダイヤルを OFF にして下さい。
この場合、休み明けには温度調節ダイヤルを設定温度に戻して下さい。

※ウィークリータイマーをご使用の場合

電源に接続されてない間は、バックアップ用電池で現在時刻及びプログラムを保持します。
電池が切れた場合でも常時電源が接続されている状態であれば問題ありませんが、電源が供給されなくなると時間及びプログラムがリセットされますので電池交換と再設定を行って下さい。

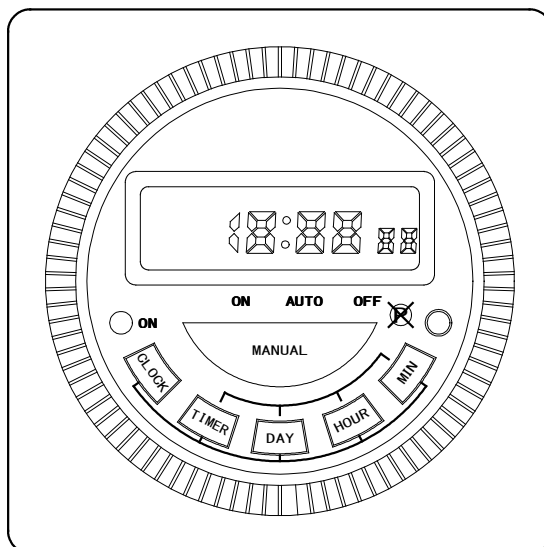
電池：ＣＲ２０３２

電池交換を行う際、設置状況等で交換できない場合は、「アフターサービスについて」をご参照の上、販売店もしくは弊社までご連絡下さい。

オプション

■ **別売品**

ウィークリータイマー

各曜日ごとに一週間分の予定を、デジタルによりＯＮ－ＯＦＦ制御できます。

設置工事説明編

設備業者及び工事をされる方へ

警　告

- この機器を安全に正しくご使用頂くためにこの設置工事説明書をよくお読みになり指定された工事を行って下さい。

注　意

- この機器は屋内用です。屋外への設置はできません。
- 機器が使用する電源に適合していることを銘板で確認して下さい。

■ 設置場所の確認

- 設置場所の決定にあたってはお客様とよくご相談のうえ決定して下さい。

■ 火災予防上の注意

- この器具は組込形等電気機器です。
- 周囲の可燃材料との離隔距離を保てない場合は、防熱板等の処置を行って下さい。（離隔寸法等の基準は各地方自治体により異なる場合があります。）
- 引火危険物を扱う場所には設置しないで下さい。

■ 設置状態の確認

- 膨張水の排出は、ホッパー受けか又は膨張水排出装置を使用していること。
- 可燃性の部分から十分離してあり、電気的ノイズが発生しない場所にあること。

■ 設置場所の周囲に関する事項

- コンロ、レンジの上方等、燃焼排気の上昇する位置には設置しないで下さい。
- 冷暖房装置の吹き出し口の近くには設置しないで下さい。
- できるだけ機器の取り付け、取り外しが容易にできる場所を選び、メンテナンススペースを確保して下さい。
- 万一の水漏れを考慮して、防水及び排水処理を行って下さい。

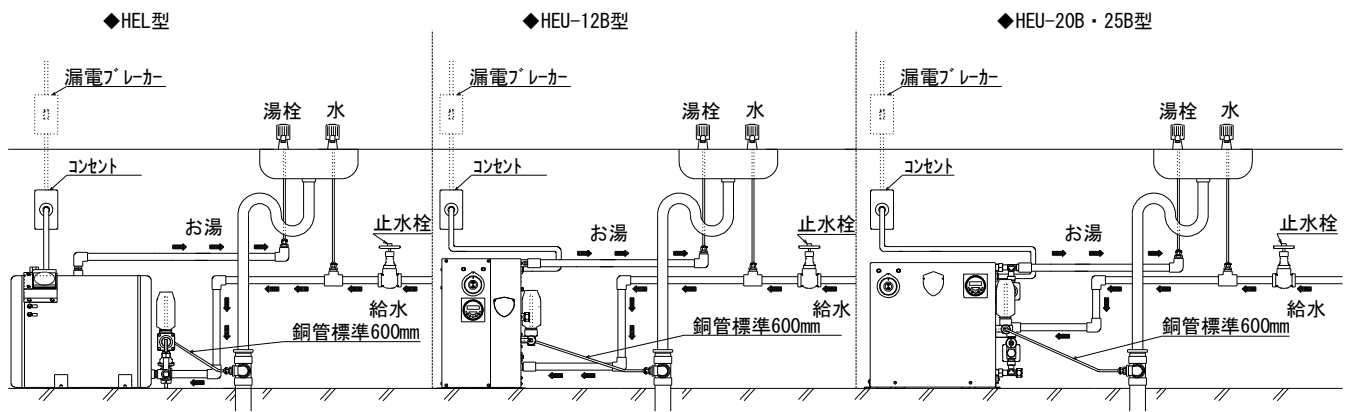
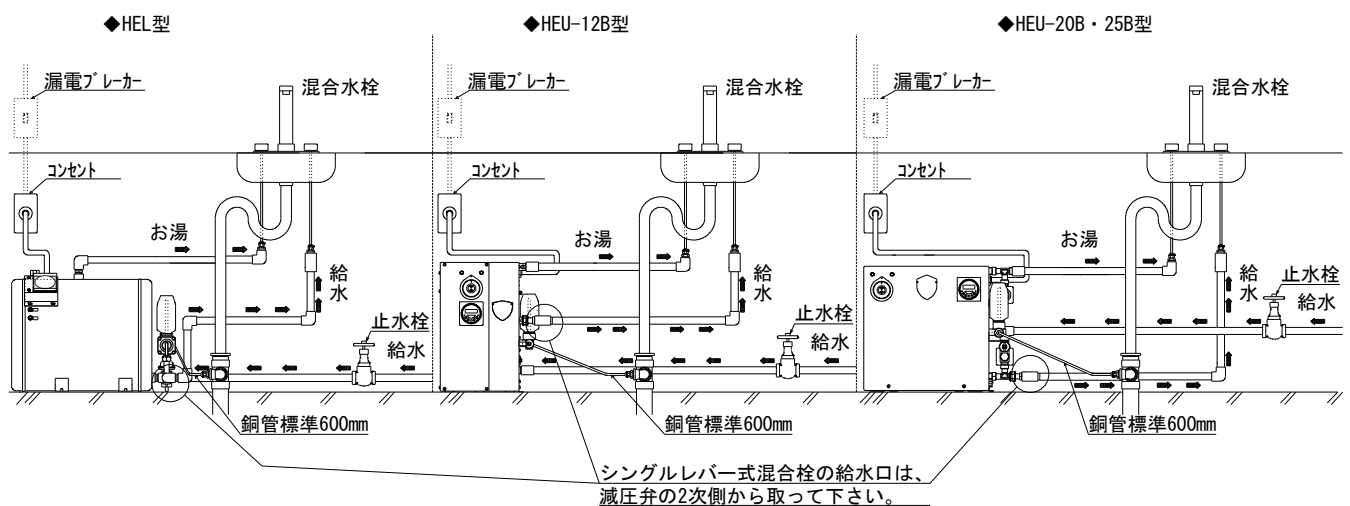
■ 設置場所の雰囲気に関する事項

- 腐食性のガスの発生する場所には設置しないで下さい。
- 浴室等湿気の多い場所には設置しないで下さい。

■ 設置上の確認

- 機器を設置する際は建築基準法(建築設備の構造耐力上安全な構造方法を定める件 最終改正:平成 24 年 12 月 12 日 国土交通省告示第 1447 号)に基づいて設置工事を行って下さい。
- 付属の減圧弁は、必ず給水口に接続して下さい。
- アースは必ず取って下さい。
- 漏電ブレーカーは必ず取付けること。
- 膨張水の処置はホッパー等で受け排水空間を設けるか、又は当社製膨張水排出装置を使用して排水して下さい。

■ 機器の標準設置例

標準設置図1

標準設置図2

本体固定に使用するアンカーボルトの例

形式名	固定方法						
	設置階	種類	ねじ径	埋込長さ	引張耐力	せん断耐力	総本数
HEL	全階層	あと施工アンカー	6mm	30mm以上	0.5kN以上	0.3kN以上	4本
HEU	全階層	あと施工アンカー	6mm	30mm以上	1.8kN以上	0.2kN以上	6本

建築設備の構造耐力上安全な構造方法を定める件(最終改正:平成24年12月12日 国土交通省告示第1447号)に基づいた例です。

■ 給水・給湯配管工事

- 新設配管の時は、配管内のごみを完全に取り除いてから接続して下さい。
- シスターンによる場合は減圧弁の圧力が 80kPa なので、給水圧力は 80k～750kPa 以内で使用して下さい。
- 給湯配管材料は、お湯が流れますので耐熱性のものを使用して下さい。
- 給湯配管が長くなると、水栓からお湯が出るまでの時間が長くなりますのでなるべく短くし、空気だまりができないように配管して下さい。
- 配管には保温をすることをお勧めします。
- 給水口・出湯口の接続は、付属の部品を使用して下さい。
- 減圧弁は必ず付属品を使用して下さい。
- HEU-12B 型の給水・給湯の接続口は、減圧弁・逃し弁内臓型のためネジのみ突出になっています。配管時に接続を間違えると誤動作の原因となりますので注意して下さい。

注　　意

シングルレバー式の混合栓をご使用の場合、給水圧力が高いと混合湯は機器付属の減圧弁で減圧される為、混合湯と水の圧力差が大きくなり、うまく混ざらない場合があります。このような場合は、シングルレバー式混合栓の給水と混合湯を同圧になるようにして下さい。（標準設置図２参照）

■ 膨張水排出装置の取扱の注意事項

- 小型温水器以外には使用しないで下さい。
- 本装置と排水管の接続は順勾配にして下さい。
- 本装置の設置位置及び排水管までの高さは、小型温水器の膨張水逃し弁の規定圧力に影響を及ぼさないこと、又は小型温水器缶内圧力が 100kPa 以下になるように接続して下さい。
- 本排出装置は点検、保守、交換が可能な場所に設置して下さい。

■ 電気配線工事

- 銘板に表示されている電源、電圧、相を確認して下さい。
- 漏電ブレーカーを必ず設けて下さい。
- 電源コンセントは、電源コードの標準長(1.5m)の範囲内で設けて下さい。なお、容量は銘板に記載されている消費電力以上のものを用意して下さい。
- 設置(アース)は、電気設備に関する技術基準を定める省令に従って下さい。

■ 設置工事後の点検、確認

- 可燃物からの離隔距離を確かめて下さい。
- 保守、点検ができるスペースを確保しているか確認して下さい。

■ 試運転

正しく設置工事されていることを確認してから次の要領で試運転を行って下さい。

空焚きは絶対にしないで下さい。

1. 給水栓を開き給湯栓より水が出るのを確認して下さい。
2. 電源スイッチを入れ、電源コンセントに湯沸器のプラグが差し込まれているのを確認して下さい。電源ランプが点灯します。（赤色ランプ）
3. 温度調節ダイヤルを回してＯＦＦから希望温度へ合わせて下さい。ヒーターに通電されますと作動ランプが点灯します。（緑色ランプ）湯温度が希望温度まで上がると、ヒーターが停止して作動ランプが消灯します。湯温度が下がると再びヒーターに通電され、作動ランプが点灯します。

- 異常がある時は、故障かな？と思ったらの項を読んで対処して下さい。
- 試運転終了後、そのまま使用しない場合は電源を切り、給水元栓を閉止して下さい。

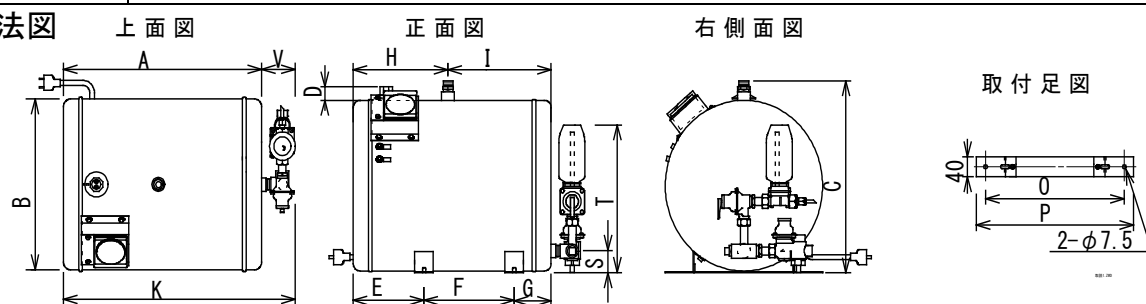
■ お客様への説明

- 使用方法を取扱説明書に従ってお客様へ説明して下さい。
- 減圧弁・逃し弁につきましては、消耗部品であることをお客様へお伝え下さい。

仕　様

■性能表

製品名	電気小型温水器						
型式名	HEL-5TR	HEL-10TR	HEL-20TR			HEL-30TR	HEL-40TR
設置方式	屋内式						
設置形態	据置型						
給湯方式	先止め						
使用水圧	80k~750kPa						
定格電圧	単相 100,200V	単相 100,200V	単相 100V	単相 200V		単相 200V	単相 200V
定格周波数	50/60Hz						
消費電力	1.1kW	1.5kW	1.5kW	1.5kW	2.0kW	3.0kW	3.0kW
電源コード長さ	標準 1.5m						
給水接続	G1/2						
給湯接続	G1/2						
出水口接続	G1/2（プラグ止め）						
付属品	取扱・工事説明書・排水接続部品						
外形寸法	280×345×320	280×445×320	340×500×382			340×702×382	340×852×382
重量	8.5kg	11kg	13.5kg			16kg	19kg
貯湯量	7.5L	12L	20L			30L	40L
最高給水圧力	100kPa						
減圧弁設定圧力	80kPa						
逃し弁の吹き出し圧	95kPa						
沸き上がり時間 60℃上昇（分）	30	35	59	59	44	44	59
最高設定温度	75℃						
温度調節器の種類	液膨張式サーモスタット						
本体材質	SUS-316L						
ヒーター種類	シーズヒーター SUS316L						

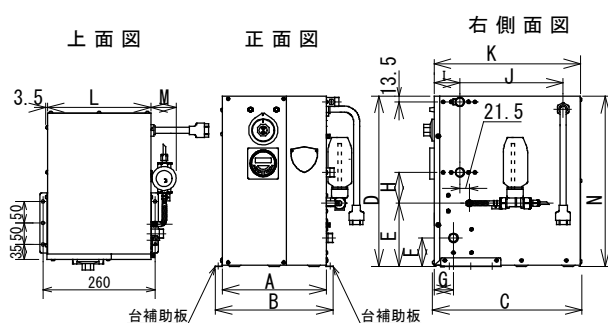
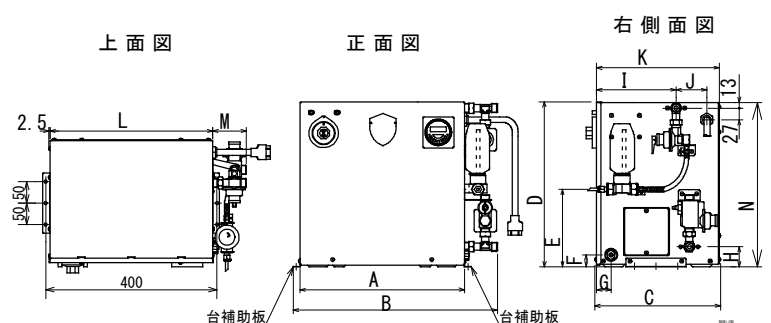
■　寸法図

■　寸法表

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	K	O	P	S	T	V
HEL- 5TR	273	φ280	320	25	123	85	65	143	130	345	240	265	45	296	72
HEL-10TR	383	φ280	320	25	163	140	80	193	190	445	240	265	45	296	72
HEL-20TR	428	φ340	382	25	153	195	80	205	223	500	300	340	43	294	72
HEL-30TR	593	φ340	382	25	193	250	150	298	295	702	300	340	43	294	109
HEL-40TR	743	φ340	382	25	238	350	155	373	370	852	300	340	43	294	109

■　性能表

製品名	電気小型温水器				
型式名	HEU-12B(TR)	HEU-20B(TR)		HEU-25B(TR)	
設置方式	屋内設置式（収納型）				
設置形態	据置型				
給湯方式	先止め				
使用水圧	80k~750kPa				
定格電圧	単相 100V・200V				
定格周波数	50/60Hz				
消費電力	1.1kW	1.5kW	2.0kW	1.5kW	2.0kW
電源コード長さ	標準 1.5m				
給水接続	G1/2				
給湯接続	G1/2				
付属品	取扱・工事説明書・排水接続部品（TR 型のみ）				
重量	9.0kg	10.0kg		10.5kg	
貯湯量	12L	20L		25L	
最高給水圧力	100kPa				
減圧弁設定圧力	80kPa				
逃し弁の吹き出し圧	95kPa				
沸き上がり時間 60℃上昇（分）	48	59	44	73	55
最高設定温度	75℃				
温度調節器の種類	液膨張式サーモスタット				
本体材質	耐蝕性ステンレス鋼				
ヒーター種類	シーズヒーター SUS316L				

※型式末尾が TR の場合は膨張水排出装置(TR-2)付となります。

■　寸法図

■　寸法表

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
HEU-12B(TR)	241	274	347	395	146.4	65.9	47	71.5	185	71	340	240	60	394.5
HEU-20B(TR)	382	474	291	383.5	180	28	34	47	185	71	285.5	380	78	381.5
HEU-25B(TR)	382	474	346	383.5	180	28	34	47	240	71	340	380	78	381.5

アフターサービスについて

サービス（修理）のご依頼をされる前にもう一度「故障かな？」を確認の上、販売店もしくは細山熱器（株）サービス課までご連絡下さい。アフターサービスをお申し付けの際は次のことをお知らせ下さい。

品名：小型電気温水器　　電源電圧：○○○○
型式：HEL-○○TR／HEU-○○BTR　製造番号：○○○○
電源の相：相　　ヒーター容量：○○kW

故障内容、異常の状況をできるだけ詳しくお伝え下さい。又、お客様のご住所、電話番号、会社名、担当者名をお知らせ下さい。尚、製品の修理に関するお問い合わせは下記までお願いします。

拠点名	電話番号	住所
細山熱器（株）本社	TEL:03-3249-0331 FAX:03-3249-0329	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-8-7
細山熱器（株）札幌営業所	TEL:011-736-0371 FAX:011-758-0739	〒001-0019 札幌市北区北 19 条西 5-1-22
細山熱器（株）新潟営業所	TEL:025-246-0166 FAX:025-241-3833	〒950-0916 新潟市中央区米山 1-5-5
細山熱器（株）大阪営業所	TEL:06-6922-5581 FAX:06-6921-2040	〒535-0031 大阪市旭区高殿 2-7-19
細山熱器（株）福岡営業所	TEL:092-403-0255 FAX:092-403-0257	〒810-0033 福岡市南区大橋 3-25-1 貞方ビル D 号室
細山熱器（株）仙台出張所	TEL:022-272-0909 FAX:022-275-9473	〒981-0916 仙台市青葉区青葉町 5-3

インターネット www.hosoyama.co.jp でも受け付けております。

取扱説明書の再入手方法

この取扱説明書を紛失した場合、最寄の営業所に依頼して下さい。有料にて手配致します。尚、依頼される時は取説番号をお伝え下さい。
この取扱説明書の取説番号は、HHBー取説ー002 です。

貯蔵式ガス湯沸器
貯蔵式電気湯沸器
貯蔵式蒸気湯沸器
電気温水器
電気瞬間湯沸器
蒸気瞬間湯沸器
ガスボイラー
ファーネス
乾燥機
熱風発生炉
熱風処理炉
遠赤外線過熱炉
浸管ヒーター
低 NOｘバーナー
大型ガスバーナー
メタルニットバーナー
かがり火
聖火台
その他
ガス電気特殊機器

細山熱器株式会社

本　　社	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-8-7	TEL:03-3249-0331（代）	FAX:03-3249-0329
札幌営業所	〒001-0019 札幌市北区北 19 条西 5-1-22	TEL:011-736-0371（代）	FAX:011-758-0739
新潟営業所	〒950-0916 新潟市中央区米山 1-5-5	TEL:025-246-0166（代）	FAX:025-241-3833
大阪営業所	〒535-0031 大阪市旭区高殿 2-7-19	TEL:06-6922-5581（代）	FAX:06-6921-2040
福岡営業所	〒810-0033 福岡市南区大橋 3-25-1貞方ビル D 号室	TEL:092-403-0255（代）	FAX:092-403-0257
仙台出張所	〒981-0916 仙台市青葉区青葉町 5-3	TEL:022-272-0909（代）	FAX:022-275-9473

http://www.hosoyama.co.jp
e-mail: info@hosoyama.co.jp

注意

※ご使用の前に「取扱説明書」をよく読んで正しくお使いください。取扱を誤りますと故障や事故の原因になります。
※設置工事はお買い上げの販売店または専門業者をご依頼下さい。工事に不備がありますと事故の原因となることがあります。
※製品改良の為、予告なしに仕様変更する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。
※製品詳細につきましては承認図にてご確認下さい。